

みなさんからの情報をお待ちしています。
企画課までご連絡ください。 ☎ 22 - 3032

子どもたちを守る 「スクールガード」



昨年より相次いで児童が被害者となる事件が全国で発生していることから、本県でも児童を事件から守るため「地域ぐるみ学校安全体制推進事業」が開始されました。

各小学校に地域ボランティアとして「スクールガード」が任命され、「スクールガード」を統括する「スクールガードリーダー」に益満渡さん(橋ノ口自治会)が委嘱されました。週に1~2回各校区を巡回し、児童生徒の安全な登下校の見届け、危険箇所の確認、不審者防犯訓練等への助言をおこなっていただきます。

砂浜を走ろう



5月2日、神川小学校の生徒が学校行事「砂浜を走ろう」で神川海岸を活用し、様々な競技を楽しみました。

この「砂浜を走ろう」は、砂浜に親しむことにより郷土のよさを知り、郷土の一員としての自覚を持ち、郷土を守り育てようとする心をもつことや、砂浜を走ったり運動したりすることにより、筋力などを育成することを目的に毎年行われているものです。

当日は、学校周辺や神川海岸の清掃を行った後、砂浜で、学年ごとにかけてこやドッジボール、宝探しなど、慣れない砂浜の中で夢中に行い、友達の声援を受けながら楽しそうな笑顔を見せていました。

あじさいロード



盤山自治会内にある、あじさいロードが見ごろとなっています。

このあじさいは、有馬功さん(盤山自治会)が平成12年から植栽を始め、現在では、鷺戸野自治会から盤山自治会間、2.5kmを越える距離となっています。

道路脇には色鮮やかにあじさいの花が咲き誇っていますので、皆さんもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

アイガモ放鳥



5月15日に田代上原地区で田代稲作部会主催によるアイガモの放鳥が行われました。

当日は、農協の担当者の説明を受けた後、田代小学校の3年生21名が柿内光男さんの水田(23a)にアイガモを11羽放鳥しました。初めはアイガモを怖がっている子供たちもいましたが、後には水田の除草をしてくれているアイガモを見て「がんばれー、アイガモ!」と声援を送っている子供たちも居たようです。

田代稲作部は会員数100名でアイガモ米は12ha、田車米は40ha栽培しており、主に東都生協へ出荷しています。